市報 にいがた
平成2年 11月4日 第1236号
発行日 毎週日曜日 発行所 新潟市役所 〒951 学校町通1-602-1 編集 企画部広報課 印刷 ㈱第一印刷所

市の人口（9月末現在）

人口	477,732人	（+148）
男	231,802人	（+78）
女	245,930人	（+70）
世帯数	162,866	（+106）

（ ）内は前月比

11月18日は市長選挙、市議会議員補欠選挙
不在者投票は11日から

あなたの1票が今後の市政のあり方を決めます

市長選挙と市議会議員補欠選挙が十一月十八日に行われます。候補者の政見をよく見、よく聞き、よく考えて、大切な一票を投じて下さい。

投票ができる人
選挙権などの要件は別表1のとおりです。

投票所入場券は3名連記
世帯主あてに三名連記の投票所入場券を郵送します。投票所へ行かれる時に各人ごとに切り離し、自分の名前を確認してからお持ち下さい。

一般の不在者投票
仕事などで投票日に投票ができない人は、不在者投票をすることができます。
期間 十一月十一日から投票日前日の十七日まで
時間 午前八時半～午後五時（土曜、日曜、休日も同じ）
場所 市役所第二分館四階（学校町通一）、東地区事務所（蒲原町）、中地区事務所（古川町）、西地区事務所（内野町）、北地区事務所（松浜町）
持ち物 印鑑、投票所入場券（郵送済みの場合のみ）

指定病院などの不在者投票
おおむね五十床以上の指定病院に入院している人は、病院で投票をすることができます。病院長にお申し出下さい。

身障者の郵便投票
身体障害者手帳か戦傷病者手帳を持っていて、別表2に該当する人は郵便で投票をすることができます。
郵便投票証明書 市選挙管理委員会へ身障者手帳を添えて申請して下さい。証明書は四年間有効です。
投票用紙の請求 十一月十四日までに郵便投票証明書を提示して市選挙管理委員会へ請求して下さい。
投票方法 請求後、投票用紙と投票用封筒、郵送用封筒が送られてきましたら、次の順序で投票して下さい。
①投票用紙には候補者一人の氏名を記載、点字による投票は無効
②記載後の投票用紙は「郵便による不在者投票用封筒」に入れて封をし、さらに「不在者投票用外封筒」に入れて封をする
③外封筒の表面に年月日、場所を記載し、氏名欄に署名
④郵送用封筒に入れて封をし、必ず郵便で送付
※郵便投票証明書の交付申請書、投票用紙と投票用封筒の請求書、投票用外封筒の表面は、投票者自身が署名して下さい。

選挙公報
候補者の経歴や政策を知っていただくため「選挙公報」を発行します。十一月十六日に新聞折り込みをするほか、市役所の案内窓口や地区事務所、連絡所などでも配布します。
問い合わせ 市選挙管理委員会事務局（☎内線3302番）へ

〈別表1〉選挙権などの要件

選挙権	住所異動した人の投票所
①年齢要件 日本国民で昭和四十五年十一月十九日までに生まれた人 ②住所要件 八月十日までに住民基本台帳に登録され、引き続き居住している人（投票日の前日までに他の市町村へ住所を移した人は投票できません。）	①市内転居 ○十一月二日までに転居手続きをした人は新しい住所地の投票所 ○十一月三日以降に転居手続きをした人は前の住所地の投票所

〈別表2〉郵便で不在者投票できる人

手帳	障害の種類	障害の程度
身体障害者手帳	両下肢、体幹、または移動機能の障害	一級または二級
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障害	一級または三級
戦傷病者手帳	両下肢または体幹の障害	特別項症から第二項症まで
	心臓、じん臓、呼吸器、ぼうこう、直腸または小腸の障害	特別項症から第三項症まで

老齢福祉年金
みどり色の証書をお返しします

八月に提出していただいた老齢福祉年金の証書（みどり色の証書）に十一月から来年四月までの支給額の記入が終わりましたので、預かり証と引き替えで証書をお返しします。
返却日 預かり証に記入されている日以降に返却
場所 預かり証に記入されている返却場所（国民年金課、地区事務所、連絡所）
持ち物 預かり証、印鑑
問い合わせ 国民年金課（☎内線2664番）へ

ごみ収集、市民病院の外来など
市役所は12日〔即位礼正殿の儀〕休みます

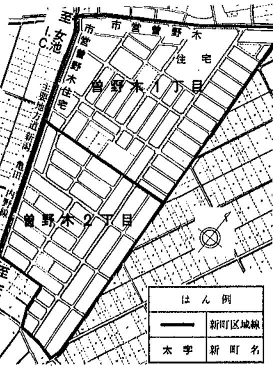
休日のため、ごみ・し尿収集、市民病院の外来など市役所の仕事も休みとなります。
ただし、左の表の施設は開館・開業します。
問い合わせ 人事課（☎内線2073番）へ

水族館、美術館、スポーツ施設などは開館します
十一月十二日は月曜日ですが、「即位礼正殿の儀」で

12日に開館・開業する施設
市体育館、陸上競技場、鳥屋野総合体育館、西総合スポーツセンター、屋外体育施設、水族館、産業振興センター、大江山農村環境改善センター、青山火葬場

〈13日が代休の施設〉 西海岸市営プール、美術館、郷土資料館、大畑少年センター、園芸センター、国際友好会館、職業訓練実習場

曽川地区があす5日から新町名に



曽川地区の一部が、あす十一月五日から新しい町名に変わります。新町名への変更は①住所の表示がわかりやすくなり郵便物などの配達物がスムーズに届く②消防車や救急車が素早く目的地に着く③ほかの地域から来た人も街区符号・住居番号で簡単に目的地がわかる——などの利点があります。
当分の間は不便を感じることがあるかも知れませんが、ご協力をお願いします。
問い合わせ 生活課（☎内線2404番）へ

新潟市民病院〈募集〉
臨時看護婦
臨時看護補助員
入浴介助員
申し込み 市民病院総務課（☎241—5151）へ

市役所・市教育委員会
☎228-1000（代表）

電話案内

野球場・テニスコートの申し込み	266—8111
園芸センター	286—1034
東保健所	**243—5311**
石山地区保健センター	286—4450
鳥屋野地区保健センター	285—2373
北地区保健センター	259—7332
西保健所	**266—5171**
西地区保健センター	262—3405
坂井輪地区保健センター	260—3255
休日診療（市医師会・県歯科医師会）	
休日急患診療センター	228—2822
休日歯科診療センター	283—3030

商品テスト教室
日時 11月15日午後1時半～3時半
会場 市消費生活センター
テーマ 漬け物中の食品添加物、野菜中のビタミンCの検出について
定員 10人（応募多数の場合抽選）
申し込み 11月5・6日に会場（☎228—8100）へ

スキートレーニング教室
日時 11月13・15・20・26・27・29・30日午後7時～8時半（7回コース）
会場 市体育館
持ち物 内ばき、運動着、保険料500円
申し込み 初日に会場へ
問い合わせ 体育課（☎内線3274番）へ
※教室終了後、雪上トレーニングを予定しています。

親子で楽しく絵を描こう
日時 11月11日午後1時～4時
会場 大畑少年センター
対象 小学3年生～中学生までの親子15組30人
申し込み 会場（☎228—4100）へ

園芸センター会場催し物
申し込み ①・②はきょう4日から電話で会場へ、定員は各先着50人
①冬囲い講座「マツの雪吊り、ワラボッチの作り方」
日時 11月7日、14日午後1時15分～3時15分（都合のよい日を選択）
②洋ラン講座「冬期の管理方法」
日時 11月8日午後1時15分～3時15分
③盆栽展（樹心の会会員の作品約50点）
日時 11月10日～11日午前9時～午後4時半

市民大茶会40周年記念講演会
「人間は最高の風景」
日時 11月10日午後5時開演
会場 ホテル新潟
講師 作家・村松友視さん
入場料 500円（当日700円）で大和、三越、伊勢丹、プラーカで発売
問い合わせ 乙川さん（☎233—1031）へ

市消費者協会
牛乳パック・アルミ缶を回収
まとめてもバラでも結構です。よく水洗いし、牛乳パックは切り開き、アルミ缶はつぶして下さい。
問い合わせ 市消費生活センター（☎内線2412番）へ

月日	会場	時間
11・19	ダイエー新潟店前	午前10時半～午後1時
11・20	ジャスコ新潟店前	